

2020 年度業務実績報告書

提出日 2021 年 1 月 20 日

1. 職名・氏名 看護福祉学部社会福祉学科教授 奥西 栄介
2. 学位 学位 社会福祉学修士、専門分野 社会福祉学、授与機関 関西学院大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻博士後期課程、授与年 1997 年
3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 高齢者福祉論Ⅰ・Ⅱ（前・後期各 2 単位）2 年次（2010 年度～） 2015 年度まで「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ・Ⅱ」を科目名変更した。	
②内容・ねらい 本講義Ⅰでは、わが国の高齢社会の全体的状況をおさえ、現代社会における高齢者の位置、特性の把握、高齢者の社会生活の現状と課題、介護保険制度をはじめとする保健福祉施策体系を解説し、Ⅱでは、ソーシャルワーク実践を基盤にした高齢者と家族に対する生活支援の方法を講義する。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 毎回レジメ、関連資料を配付した。オリジナルのスライドや VTR、音声録音を使用し、また、講義に関連する実践事例、映画、文学、音楽等も紹介して変化を持たせて講義することを心掛けた。前期は新型コロナウイルス感染防止のため遠隔授業を行った。	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ソーシャルワーク特別講義 B（前期 1 単位）4 年次（2018 年度～）	
②内容・ねらい 4 人の教員によるオムニバス講義。高齢過疎地域における地域福祉におけるフィールドワークを担当。地域住民とのコミュニケーションを通して、人の暮らしと地域との関係性について理解を深め、コミュニティ・ソーシャルワークの端緒とする。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 2020 年度は新型コロナウイルス感染拡大のため池田町プログラムを中止した。	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ソーシャルワーク演習Ⅱ（前期 2 単位）3 年次（2011 年度～）	
②内容・ねらい 6 人の教員によるオムニバス演習。ジェネラリスト・ソーシャルワークの観点から、高齢者と家族介護者に対する相談面接技術を担当。実践事例を取り上げながら相談面接のロールプレイを通して、高齢者介護の特性をおさえた相談面接技術の解説を行う。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 実際の援助実践事例を題材に用いて具体的に解説、演習した。新型コロナウイルス感染防止のため遠隔授業を行った。	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 社会福祉演習Ⅰ（通年 2 単位）3 年次（2010 年度～）	
②内容・ねらい 高齢者福祉全般に関する諸資料を幅広く取り上げ、それを題材にして、人が老いを生きていくこと、老いを支え、老いを引き継いでいくことについて、人が老いることの意味について、多角的な討論を行う。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 2020 年度は履修登録者がなかった。	

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（後期1単位）2年次（2016年度～）
②内容・ねらい 8人の教員によるオムニバス講義。ソーシャルワーク実習に備え、社会福祉実践の基礎、各自の現場実習先の概要等、事前の理解を進め、次年度後期に実施するソーシャルワーク実習の実習先を決定する。2016年度より科目主担を担当。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 各実践現場の実習指導者をゲストスピーカーとして招き、各実習先の理解をすすめた。個別面談を行い、各学生に対して適切な実習先をコーディネートした。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（通年2単位）3年次（2017年度～）
②内容・ねらい 8人の教員によるオムニバス講義。前期は、ソーシャルワーク実習に備え、現場実習先の概要等、事前の理解を進め、実習先における実習計画書作成指導を行う。後期は実習終了後、実習先別に実習の振り返り、まとめ、実習報告書の作成、実習報告会にむけての指導を行う。本科目においては2017年度より科目主担を担当。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 前期は、各実習先の理解をすすめた。個人票、実習計画書の作成を通して、実習の目的の明確化、意欲の促進を図った。終了後はグループワークを通して、各学生の実習成果を確認し、実習の意味付けを行った。なお、前期は新型コロナウイルス感染防止のため遠隔授業を行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 ソーシャルワーク実習（通年4単位）3年次（2010年度～）
②内容・ねらい 8人の教員による23日間の実習プログラムの運営。実習施設の実習指導者と連携のもと、実習を進める。教員は実習巡回、帰校日における個別的、集団的な実習スーパービジョンを行う。2013年10月より科目主担を担当。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 8人の実習生を指導した。実習指導者と連携し、各学生の実習プログラムの進捗、実習目標、実習課題の達成度をモニタリングした。特に配慮を要する学生に対して別途個別指導を行った。また、新型コロナウイルス感染拡大による実習中断に備えて、学内実習プログラムを事前に検討した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 卒業研究（通年4単位）4年次（2010年度～）
②内容・ねらい 高齢者福祉関連の卒業研究を指導する。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 1名の学生を指導した。前期は研究テーマの設定、基本文献、先行研究の読解、論文構想の指導を行った。後期は論文執筆の指導を行った。今年度は新型コロナウイルス感染拡大により、フィールド調査は行わず、テーマに関するドキュメンタリービデオから実践事例を紹介し、学生が実践現場の現状に対して問題意識を持ちながら論文を作成していくプロセスを重視した論文指導を心がけた。なお、前期は新型コロナウイルス感染防止のため遠隔授業を行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 高齢者福祉特論（前期2単位）大学院1年次（2010年度～）
②内容・ねらい 高齢者ソーシャルワークの基本的視点、理論的考察、実践・臨床場面における具体的展開と課題について理解を深める。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 福祉社会学分野から高齢者介護に関する研究書を輪読し、具体的な実践事例や講師による研究データも題材に、院生との討論を中心に進めた。2020年度の履修登録者は1名であった。新

型	新型コロナウイルス感染防止のため遠隔授業を行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	高齢者福祉演習（通年2単位）大学院2年次（2010年度～）
②内容・ねらい	1人の院生を指導した。修士論文の作成を念頭に研究テーマに関する先行研究のレビュー、調査デザインについて指導を行う。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	先行研究、関連領域の論文を整理し討論した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	修士論文指導（通年8単位）大学院2年次（2010年度～）
②内容・ねらい	高齢者福祉、高齢者ソーシャルワークに関する修士論文の作成指導を行う。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	社会人学生1名の論文指導を担当した。各学生の関心の絞り込み、学生の実践経験を生かした研究テーマの設定、実地調査、論文執筆の方法について個別指導を行った。なお、新型コロナウイルス感染防止のため遠隔授業を行った。
(2)その他の教育活動	内容 本年度は新型コロナウイルス感染防止のため、毎年実施してきた広島、沖縄への「平和と人権を考えるフィールド教育プログラム」を取りやめた。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	共著)「第4章第4節 高齢者の社会的特性」『学びを追究する高齢者福祉 新版』杉本敏夫・橋本有理子編著,保育出版社,pp.44-48,2020. 【1本】
②学術論文（査読あり）	なし 【本】
③その他論文（査読なし）	なし 【本】
④学会報告等	なし 【本】
⑤その他の公表実績	なし 【本】
(2)科研費等外部資金獲得実績	
	なし
(3)特許等取得	
	なし
(4)学会活動等	
	なし
学会での役職など	日本ケアマネジメント学会評議員（2002年～現在） 日本社会福祉学会学会誌査読委員（2009年～現在） 関西学院大学人間福祉学部研究会機関誌査読委員（2016年～）
学会・分科会の開催運営	なし

5. 地域・社会貢献活動

(1)学外団体

① 国・地方公共団体等の委員会・審議会

尼崎市社会保障審議会高齢者保健福祉専門分科会委員（2000年～現在 2018年より委員長）
 尼崎市地域包括支援センター運営部会、地域密着型サービス運営委員会委員（2006年～現在
 2015年度より尼崎市地域包括支援センター運営部会会長）
 神戸市地域包括支援センター選考評価委員会委員（2006年～現在 2014年度より委員長）
 敦賀市高齢者権利擁護連絡協議会会長（2010年～現在）
 福井市老人保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員（2010年～現在、2014年度より委
 員長、2015年より福井市地域包括ケア推進協議会に移行）
 福井県後期高齢者医療広域連合福井県長寿医療運営懇話会委員（2013年～現在）
 福井県介護保険事業支援計画策定懇話会委員（2014年～現在）
 神戸市地域包括支援センター評価委員会委員委員長（2015年～現在）
 神戸市地域密着型サービス運営委員会委員（2015年～現在）
 神戸市地域密着型サービス公募選定委員会委員長（2015年～現在）
 福井市地域包括支援センター選定委員会及び福井市地域密着型サービス事業者選定委員会委員
 長（2015年～現在）
 福井市地域包括ケア推進協議会委員長（2015年～現在）
 尼崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定部会 部会長（2017年～現在）
 神戸市認知症の人にやさしいまちづくりの推進に関する有識者会議「認知症初期集中支援事業
 運営関連部会」委員（2017年～現在）
 神戸市介護保険施設等施設整備懇話会座長（2017年～現在）
 坂井市相談支援包括化推進会議委員長（2017年～現在）
 尼崎市地域福祉専門分科会委員（2018年～現在）
 尼崎市地域福祉専門分科会会長会議委員（2018年～現在）
 福井県社会福祉審議会老人福祉専門分科会委員（2019年～現在）
 尼崎市市民福祉総合政策学識者会議委員（2019年～現在）
 社会福祉振興・試験センター社会福祉士試験委員（2019年～現在）

② 国・地方公共団体等の調査受託等 なし

③ （公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加

社会福祉法人くらしのハーモニー 理事（1996年～現在）
 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 老人施設部会社会貢献事業事例検討会スーパーバイザー
 （2004年～現在）
 一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会 研修部会施設ケアマネジャー支援委員会顧問（2008
 年～現在）
 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会老人施設課程研修専門委員会委員（2009年～現在）
 社会福祉法人福井県社会福祉協議会 福井県第三者評価機関認証委員会委員長（2013年～現在）
 社会福祉法人福井県社会福祉協議会 福井県地域密着型サービス外部評価審査委員会委員長
 （2014年～現在）
 社会福祉法人聖徳園理事（2014年～評議員、2017年より理事）
 社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 ケアマネ向上委員会委員長（2015年～現在）
 一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会 演習指導者等の育成に関する諮問委員会委員長
 （2015年～現在）
 社会福祉法人福井市社会福祉協議会地域福祉活動推進会議委員長（2018年～現在）
 公益財団法人大阪ガスグループ福祉財団高齢者福祉助成・調査研究助成選考委員会委員（2016
 年～現在）
 社会福祉法人福井県社会福祉協議会「ふくし広報コンテスト」審査委員（2016年～現在）
 NPO 法人きづき地域包括支援センター顧問（2016年～現在）
 社会福祉法人福井市社会福祉協議会理事（2017年～現在）

社会福祉法人福井県社会福祉協議会評議員選定・解任委員会委員長（2017年～現在） 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会大阪しあわせネットワークあり方検討委員会委員長（2019年～現在） 社会福祉法人福井県社会福祉協議会福井県ボランティアセンター運営委員会委員（2020年～現在）
④ （兼業業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動 なし
⑤ 大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等 厚生労働省委託事業、社団法人日本社会福祉士会 社会福祉士実習指導者講習会「実習スーパービジョン論」担当講師（2009年～現在）
⑥ 公開講座・オープンカレッジの開講 本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため企画せず
⑦ 社会人・高校向けの講座 なし
⑧ その他 福井県介護福祉士会ファーストステップ研修「家族と地域の支援力の活用と強化」2020年1月24日 福井県社会福祉協議会介護支援専門員実務研修「自立支援のためのケアマネジメントの基本」2020年12月21日 坂井地区広域連合介護給付費適正化事業ケアマネジャースキルアップ研修「事例検討の方法 SAKAI 式事例検討法」2020年10月26日 小浜市ケアマネジャー研修会「 」2020年11月27日 福井県社会福祉協議会「包括的な相談支援対応力向上研修」2020年12月4日 福井県地域包括・在宅介護支援センター協議会「新任職員研修会」2021年1月22日

6. 大学運営への参画

(1)補職（副学長、部局長、学科長等）
なし
(2)委員会・チーム活動
学部社会福祉学科カリキュラムワーキングチーム委員（2013年～2014年,2017年～現在） 大学院研究科社会福祉学専攻カリキュラムワーキングチーム委員（2019年～現在） 研究等における人権擁護・倫理委員会委員（2015年～現在） 研究等における人権擁護・倫理委員会委員規程改定ワーキンググループ委員（2019年～現在）
(3)学内行事への参加
なし
(4)その他、自発的活動など
なし